

環境活動レポート

2013年度

(対象期間:2013年5月～2014年4月)



 **大場機工株式会社**

2014年6月18日発行

目次



1. 組織の概要	P 3
2. 対象範囲	P 4
3. 環境方針	P 4
4. 環境活動の経緯	P 5
5. 環境目標とその実績	P 6
6. 環境活動計画の取組み結果と その評価、次年度の取組み内容	P 1 2
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	P 1 3
7-1. 環境法規関連等の遵守状況	P 1 3
7-2. 違反、訴訟等の有無	P 1 3
7-3. 近隣からの苦情	P 1 3
8. 取組み内容と代表者による評価と見直し	P 1 4

1. 組織の概要



(1) 事業所名及び代表者氏名

大場機工株式会社
代表取締役 大場正晴

(2) 所在地

本社／工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44-8
T E L : 0544-27-6066 F A X : 0544-27-6214
敷 地 : 7,000㎡ 建 物 : 3,500㎡

第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1
T E L : 0544-65-2188 F A X : 0544-65-2466
敷 地 : 10,000㎡ 建 物 : 3,000㎡

沿革

昭和46年 大場機工を創業
昭和56年 大場機工株式会社に改組
昭和61年 パイプ引抜き加工を始める
平成 4年 光事業部を新設
平成18年 エコアクション21認証取得
平成19年 本社敷地内に北工場を新設
平成20年 静岡県富士宮市羽鮒にて第2工場稼動
平成22年 ISO9001 認証取得
平成25年 第2工場敷地内に事務所を新設

(3) 環境管理責任者

管理部 業務課 望月洋明

(4) 連絡先

連絡担当者：管理部 業務課 望月洋明
T E L : 0544-27-6066 F A X : 0544-27-6214
E - mail : hiroaki@ohbakiko.co.jp

(5) 事業活動の内容

ステンレスパイプ製品の製造、2次加工及び
プラスチック光ファイバー製品の加工、組立、試作、販売

(6) 事業規模

売 上 高 : 14億8,200万円 (2013年度)
従業員数 : 108名



◎本社



◎第2工場新事務所

2. 対象範囲



(1) 認証、登録範囲

全組織、全活動、全従業員を対象とし、全社的に取り組む

(2) レポート対象期間及び発行日

対象期間 : 2013年5月～2014年4月

発行日 : 2014年6月18日

3. 環境方針



基本理念

『環境活動が、地球環境に関わる影響を認識し、
全従業員が環境保全および環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』

行動方針

大場機工株式会社は、当社の基本理念『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』に基き、環境との共生・調和、環境への取組みを課題とし、自ら責任を持ち、全従業員一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取組み、環境負荷を継続的に削減していきます。

大場機工株式会社は、ステンレスパイプおよび光関連製品の製造・販売を行う事業活動が環境に与える影響を正しく認識し、環境マネジメントシステムを構築することにより、全従業員で環境保全活動に取り組みます。

1. 環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
 2. 電力、燃費の消費に伴う二酸化炭素排出量削減に努めます。
 3. 4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
 4. 水資源使用量の削減と適正使用に努めます。
 5. 事業活動で使用する化学物質使用量を抑制します。
 6. 事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
 7. 製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
- 以上の環境方針 は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成19年6月14日 制定

平成26年6月18日 改訂

大場機工株式会社

代表取締役 

※4Rとは

- | | | |
|----------|-----|-----------|
| ①Refuse | ... | 拒否する、拒絶する |
| ②Reduce | ... | 減らす |
| ③Reuse | ... | 再使用する |
| ④Recycle | ... | 再資源化する |

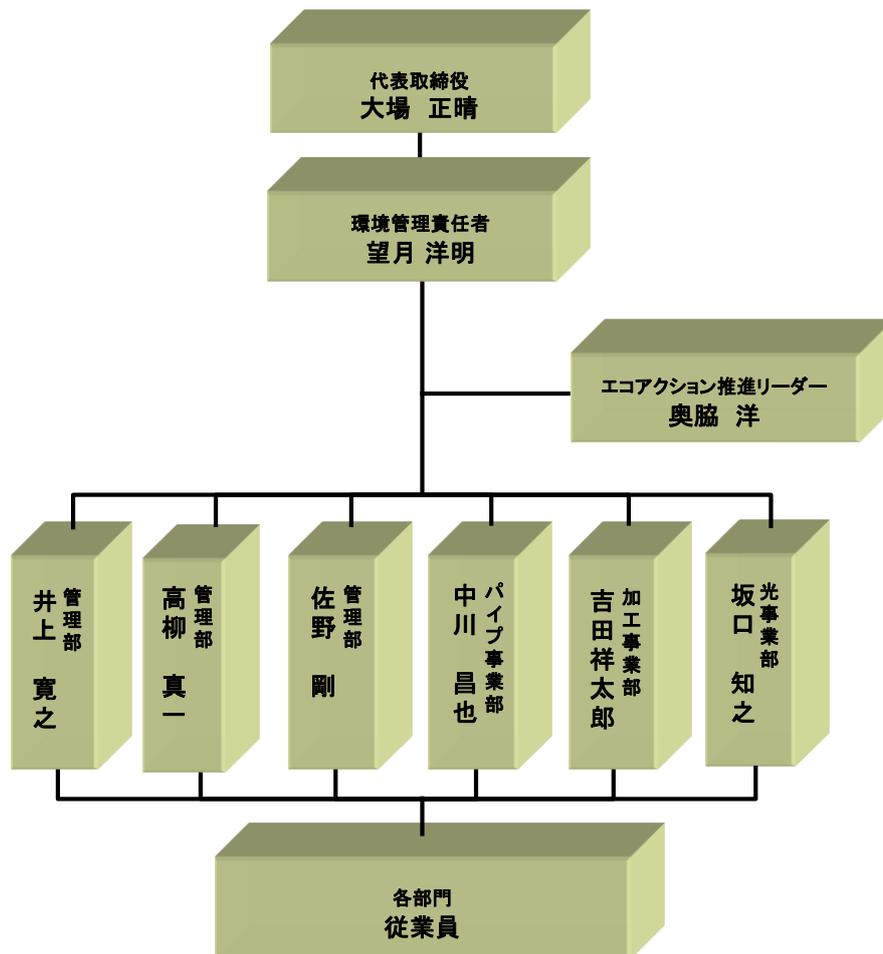
4つの言葉の頭文字から取ったものです。

4. 環境活動の経緯



今日の大量生産、大量消費、大量廃棄の中、私たちが地球に与える環境負荷は自然の再生能力の範囲を超え、温暖化やオゾン層の破壊などを招き、海面の上昇による陸地の水没を生み出しています。今や環境保全は世界的な課題となっており、環境活動の主体である企業は、環境保全に真剣に取り組んでいかないと、社会からの支持を得られなくなってきました。当社は以前より環境問題に強く関心を持ち、多くの取組みを実施してきましたが、より効果的、効率的に環境への取組みを実施していく為に、エコアクション21で求められる環境マネジメントシステムの構築を目指し、平成18年度より本格的に活動を開始致しました。

実施体制図

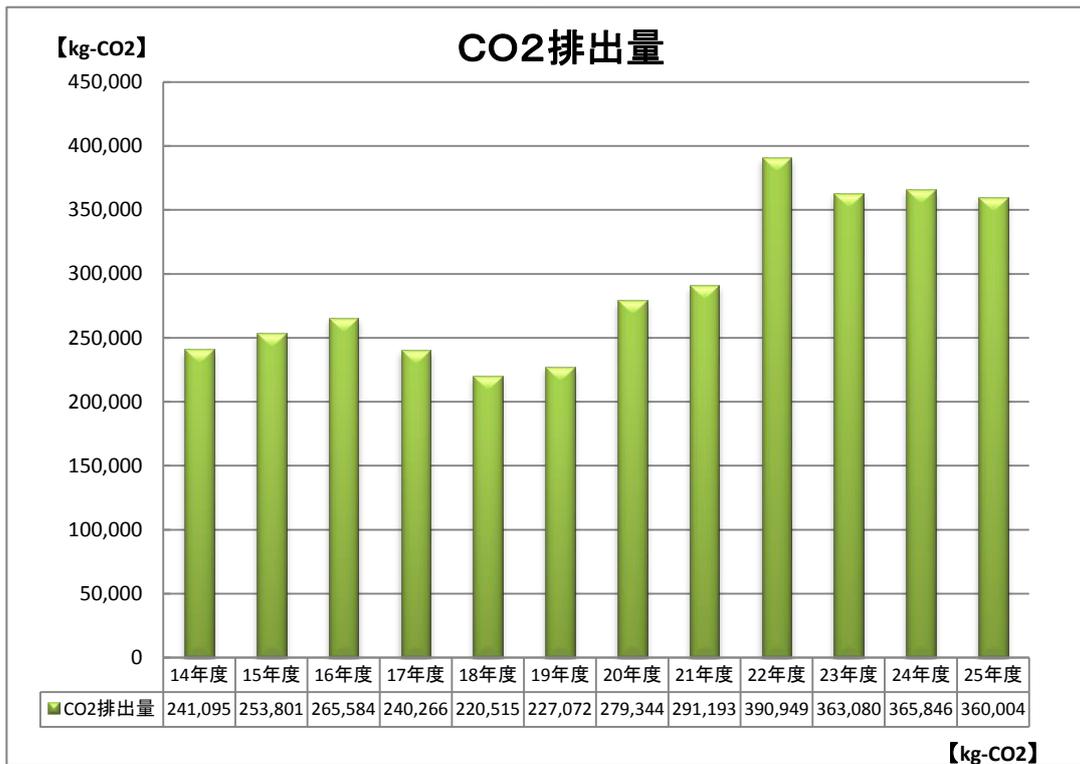


5. 環境目標とその実績



(1) 温室効果ガス排出量

H24年度実績対比:-3.0%		H24年度実績対比:-2.0%		H24年度実績対比:-3.0%		H24年度実績対比:-1.5%	
購入電力量		ガス購入量		ガソリン購入量		灯油購入量	
年度目標	844,447kwh	年度目標	663.46m ³	年度目標	5,439.58L	年度目標	7,152.09L
年度実績	854,875kwh	年度実績	718.80m ³	年度実績	5,581.29L	年度実績	6,692.00L
目標差	+10,428kwh	目標差	+55.34m ³	目標差	+141.71L	目標差	-460.09L
目標対比	101.2%	目標対比	108.3%	目標対比	102.6%	目標対比	93.6%

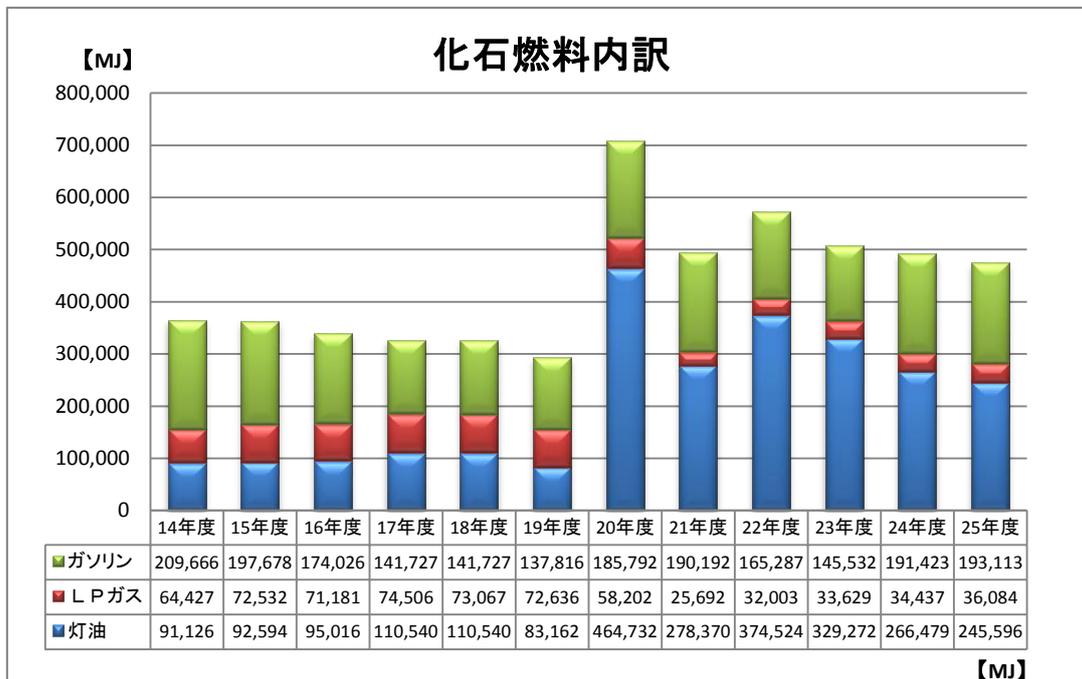


H24年度に続き、灯油以外の項目が、「未達成」という結果となりましたが、『電力』『ガソリン』は、H24年度の実績数値より削減することができました。

そのため、CO2の排出量も**-5,842kg-CO2**削減することができました。

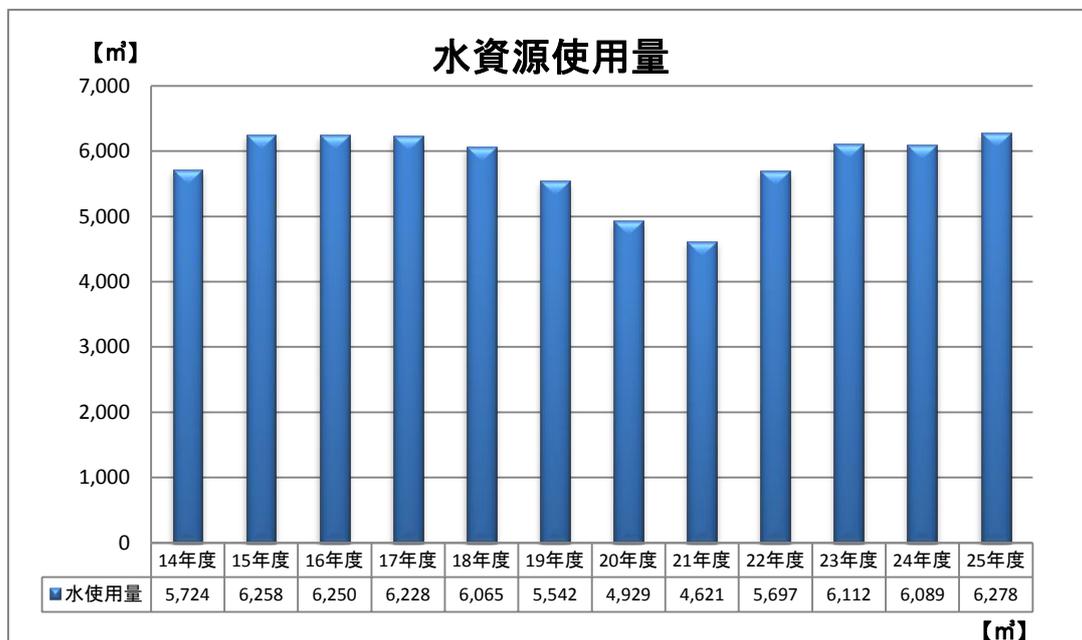
H26年度は、目標数値の達成に重点を置き、より具体的な活動を進めていきます。

CO2排出量	
年度目標	353,041kg-CO2
年度実績	360,004kg-CO2
目標差	+6,963kg-CO2
目標対比	102.00%
※CO2排出係数:0.378(kg-CO2/kwh)	



★第2工場で使用する灯油購入量がH24年度対比で**7.8%の削減(3年連続)**

(2)水資源使用量



第2工場ではH24年度の取組を継続し、井戸水を使用して大幅な削減に繋がりました。

H23年度実績：899.0m³

H24年度実績：406.5m³

H25年度実績：297.5m³

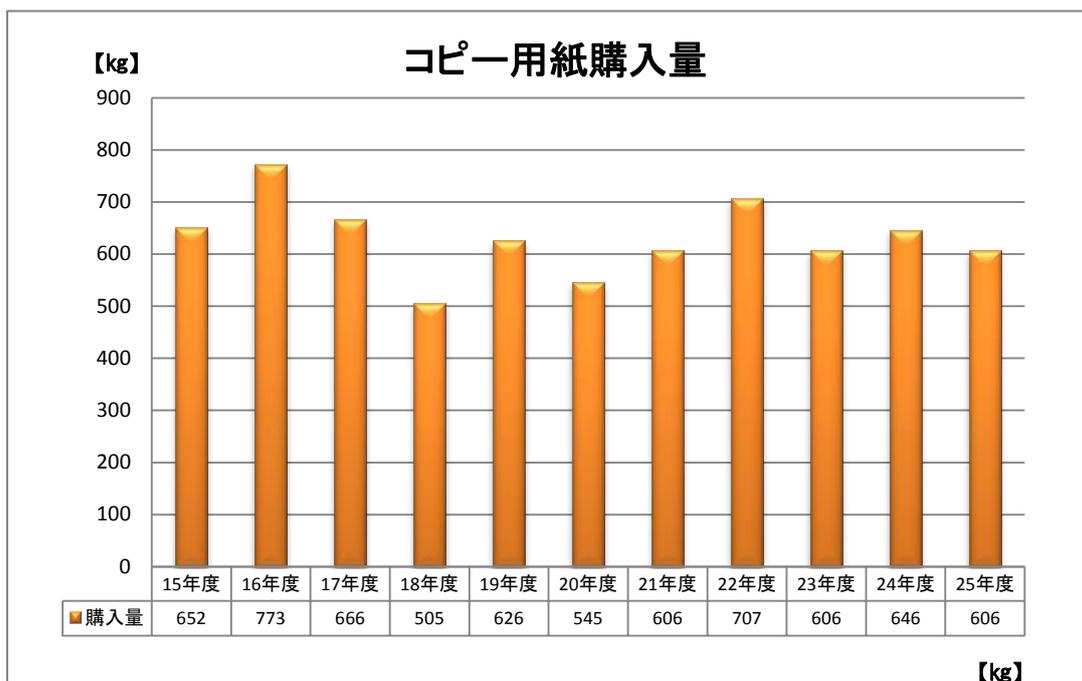
-109.0m³の削減(前年比-26.8%)



■設備に流量調整用バルブの設置

水資源使用量	
年度目標	5904.88m³
年度実績	6277.50m³
目標差	+372.62m³
目標対比	106.3%

(3)コピー用紙購入量



目標を達成することができました。

ミスプリント防止機能付き複合機の導入や『両面印刷』、『製本印刷』、『2in1』などの印刷方法が従業員に周知できたことが原因だと考えられます。
今年度も更なる削減に努めてまいります。

コピー用紙購入量	
年度目標	156,800枚
年度実績	150,000枚
目標差	-6,800枚
目標対比	95.7%

(4)グリーン購入

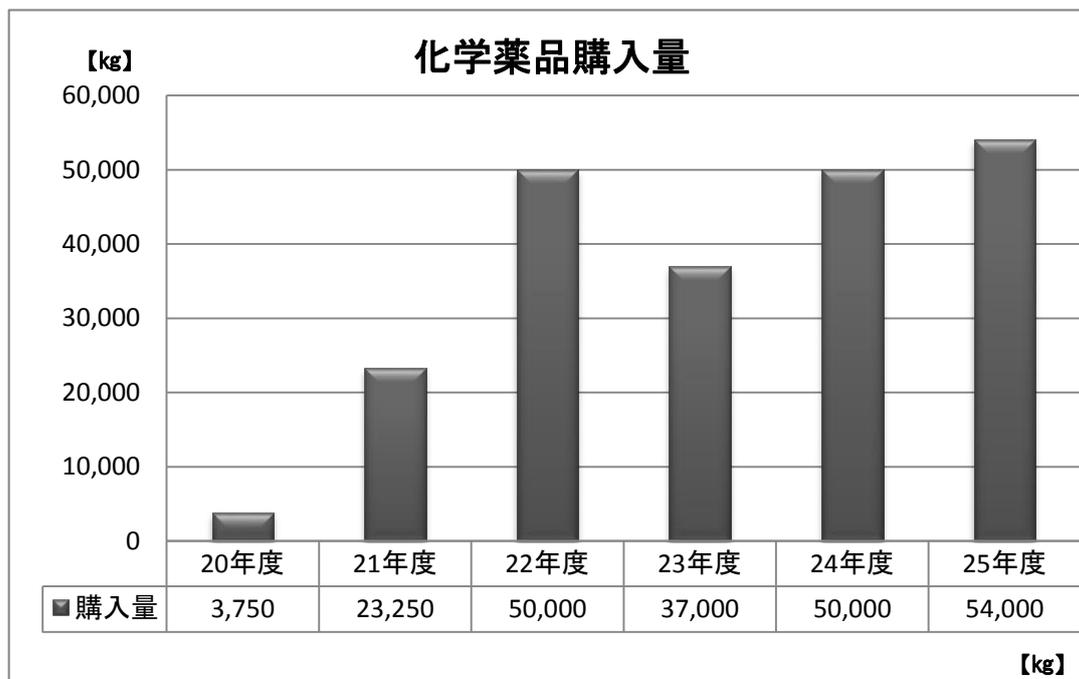


社用車にハイブリット車を購入しました。
以前に比べて
燃費が9.69km/ℓから15.84km/ℓ
★6.15km/ℓ 向上



省エネルギー基準適合製品としてLED照明を導入しました。

(5)化学薬品購入量



製造途中の洗浄は、再生品を使用しています。
H25年度再生品使用量12,000kg

(6)製品及びサービスに関する取組み



購入品荷姿の改善を行いました。
無駄なスペースを無くすことにより、副資材
重量の削減に繋がりました。
★8.7kg削減

(7)その他の取組み



■機密文書

大宮製紙(株)様へ持ち込み溶解処理をして頂き証明書を発行して頂きました。

重量:840kg

トイレトペーパー換算で17ロールと交換しました。



■エコキャップ

雨水を使用して洗浄します。

近日、富士根南小学校に持ち込みます。

重量:50.34kg 数量:23,200ヶ



■緑化運動【本社】



■緑化運動【第2工場】

H26年度以降の目標を下記に設定します。

項目	H26年度	H27年度	H28年度
購入電力量	-2.00%	-3.00%	-3.50%
ガス使用量	-1.00%	-1.50%	-2.00%
ガソリン購入量	-1.00%	-1.50%	-2.00%
灯油購入量	-1.50%	-2.00%	-2.20%
温室効果ガス排出量	-2.50%	-3.00%	-3.50%
水資源使用量	-2.00%	-3.00%	-4.00%
コピー用紙購入量	-1.50%	-2.00%	-2.30%
化学薬品購入量	-1.50%	-2.00%	-2.20%
グリーン調達	グリーン購入の推進	省エネ商品の調査	他社の取組み 状況調査
製品/サービス	外注出し製品の 通箱化	環境に配慮した 事務用品の使用	製造歩留りの向上

H25年度の実績対比の数値となります。
上記目標は、継続的に見直し及び改善を行うものとします。

H26年度は、『廃棄物量の削減』、『リサイクル率の向上』に重点を置いて活動していきます。

6. 環境活動計画の取組み結果とその評価、次年度の取組み内容



推進計画	環境目標	施策	結果	評価	取組みの結果	次年度の取組み
二酸化炭素排出量の削減 -3.5%	購入電力量 -3.0%	◎ノー残業デーの実施 ◎設備の使用電力把握 ◎ピーク時間の分散	1.2%	△	H24年度の実績と比較すると1.8%削減ができています。ノー残業デーの実施が購入電力の削減に最も効果的であるため、今後もノー残業デーを推進し、全体の削減に繋げていきます。また、継続してピーク時間の分散も進め、電力料金削減にも努めていきます。	★ノー残業デーの実施
	ガス購入量 -2.0%	—	8.3%	×	—	★ガス使用量の把握
	ガソリン購入量 -3.0%	◎ハイブリット車の導入	2.6%	△	ハイブリット車(2台目)を3月に購入しました。購入量は、出張先/回数によって左右されますので、定期メンテナンス、エコドライブを推進し、燃費の向上に努めていきます。	★社用車の燃費管理
	灯油購入量	—	6.4%	○	—	—
水資源使用量の削減	水資源使用量 -3.0%	◎市水使用量の把握及び削減	6.3%	△	H24年度から第2工場では井戸水の使用を始め、継続的に削減ができてきます。H26年度、本社では水道メータのデータ取りからスタートし、現状把握をおこないます。	★第2工場井戸水の使用
廃棄物排出量の削減	コピー用紙購入量 -2.0%	◎両面印刷の枚数/比率向上	4.3%	○	継続して『両面』、『製本』、『2in1』印刷を推進していきます。また、印刷時のカラーにも注目し、費用の削減も進めていきます。	★両面印刷比率14%以上 ★廃棄段ボールサイクル率15%以上 ★リサイクル排出量の軽量、改善 ★廃棄物量把握
化学物質購入量	—	◎再生利用	—	○	製造途中の洗浄は、再生品を使用しました。H25年度再生品使用量12,000kg	★再生品の使用
グリーン購入	—	◎ハイブリット車の導入	—	○	第2工場に1台購入しました。	★グリーン購入の推進
製品/サービス	—	◎購入品荷姿の改善	10件	○	副資材の重量で8.7kg、作業時間190分、金額で2,516円の削減に繋がりました。	★外注加工依頼品の通い箱化
その他環境に関する取組み	—	◎廃プラの廃棄量削減	7.0%	○	再利用化を進めたことにより削減に繋がりました。	★環境イベントへの参加

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無



No.	法令名	確認	確認日
1	水質汚濁防止法	○	2014年4月10日
2	浄化槽法	○	2014年4月10日
3	騒音規制法	○	2014年4月10日
4	振動規制法	○	2014年4月10日
5	廃棄物処理法	○	2014年4月10日
6	土壌汚染対策法	○	2014年4月10日
7	自動車リサイクル法	○	2014年4月10日
8	改正リサイクル法	○	2014年4月10日
9	家電リサイクル法	○	2014年4月10日
10	建設リサイクル法	○	2014年4月10日
11	大気汚染防止法	○	2014年4月10日
12	消防法	○	2014年4月10日
13	PRTR法	○	2014年4月10日
14	フロン回収破壊法	○	2014年4月10日

7-1. 環境関連法規等の遵守状況



当社に適用される関連法規の一覧になります。環境関連法規への遵守状況について環境関連法規、条例、その他の規制の見直しを行いました。

7-2. 違反、訴訟等の有無



今年度の違反、訴訟等はありません。

7-3. 近隣からの苦情



今年度の環境関連に関する近隣からの苦情はありません。

8. 取組み内容と代表者による評価と見直し



H25年度に行いましたエコアクション21の活動について代表者が評価致しました。
評価に対する対応について記載させていただきます。

代表者評価日:2014年6月9日

前期と比較して、少しずつでありますが社内全体で努力した為に良くなったと思います。

■エコアクション21 QMS会議参加者対応

昨年度からQMS会議で各部署ごとにエコアクション21の進捗状況を発表する形態にした事で会社全体及び部内の周知が徹底されていると感じます。毎年継続して改善できるように実施します。